



第23回 多職種連携研修会 (市民向け) の 開催結果について

* 概要 *

- (1) 開催日時 2024年10月12日（土）
 13:30~16:30
- (2) 会場 町田市堺市民センター
- (3) 参加者 計53人
 (【講演会のみ】25人、【講演会と測定会の両方】28人)
- (4) テーマ
 「今日を知って明日を語ろう！」
 ~フレイル測定と人生会議~

* 研修会内容 *

● 講演

テーマ：【活用しよう 人生会議（アドバンス・ケア・プランニング）
～思いをつないで、安心して暮らしていくために～】

目的：人生会議（アドバンス・ケア・プランニング）とは何か、
なぜ必要なのかを参加者に知ってもらうこと。

講師：日野原記念ピースハウス病院

診療部長 医師 羽成 恭子 氏

* 研修会内容 *

● フレイル測定会

- ・ 開口力測定
- ・ 舌圧測定
- ・ 体組成計測定
- ・ 握力測定
- ・ バランス能力測定（開眼片足立ち）
- ・ 町トレ体験
- ・ 栄養講話、相談



* 当日参加者アンケート集計結果 *

回答48件

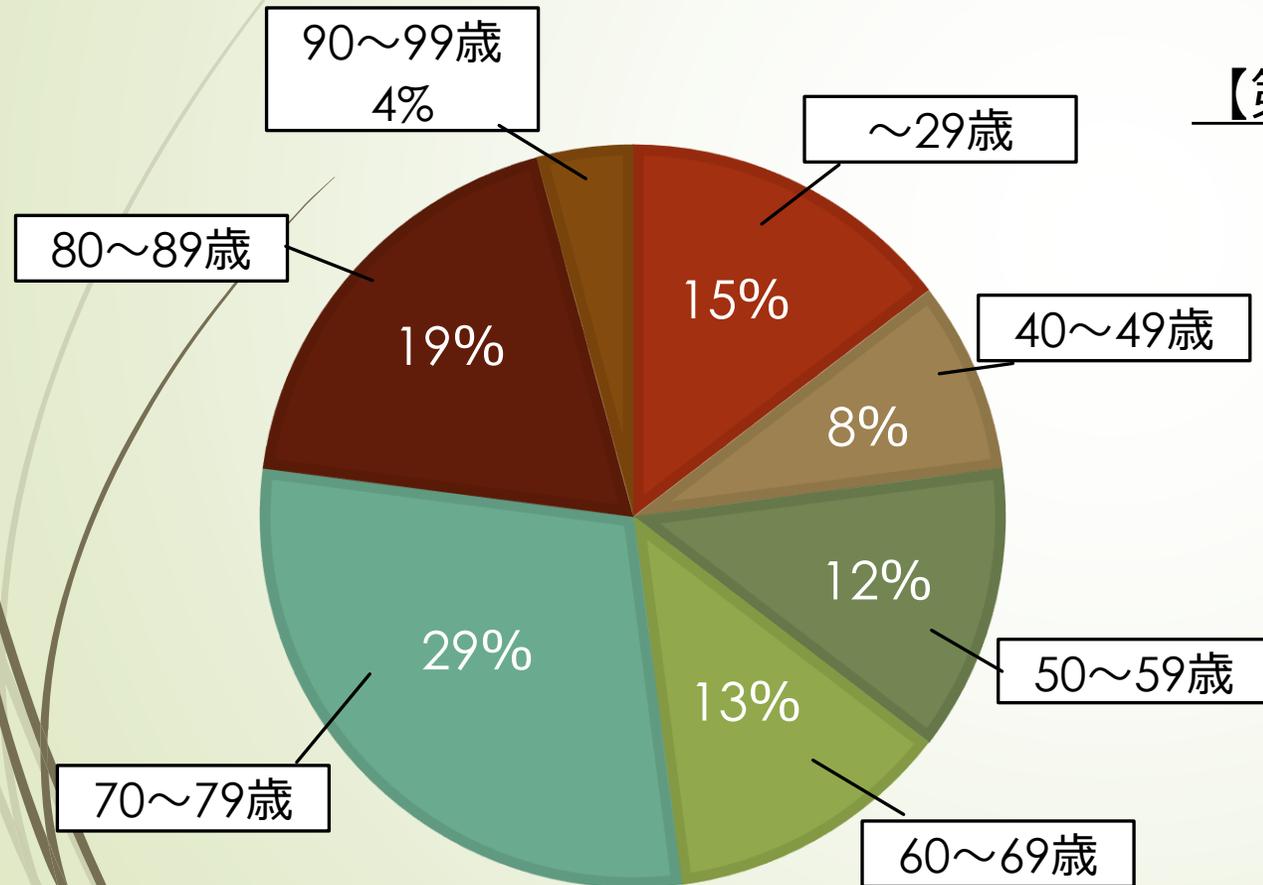
(講演会のみ：24件、講演会と測定会：24件)

* 参加者アンケート集計結果 *

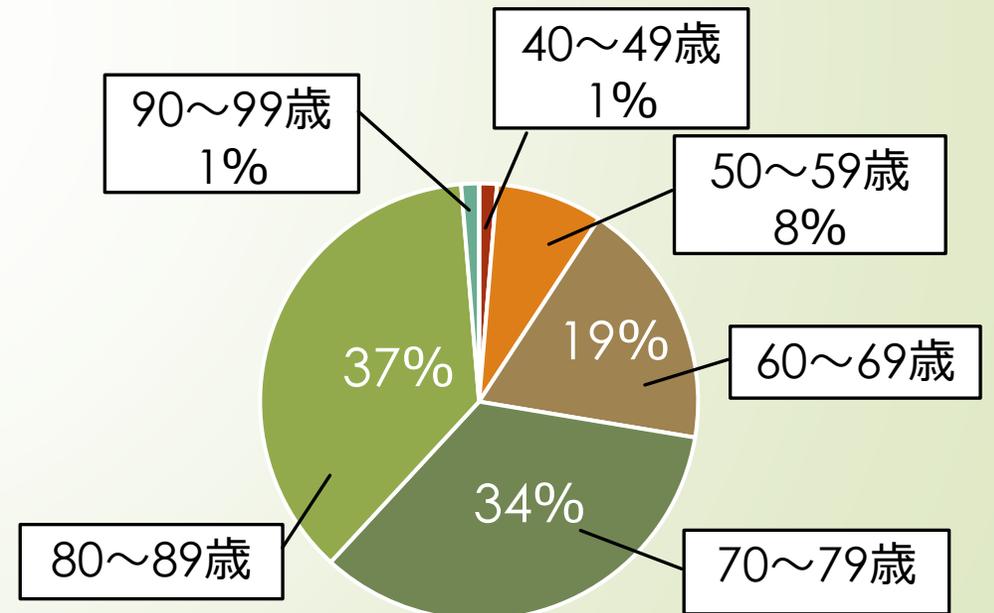
6

参加者の年齢

【第23回：堺圏域（堺市民センター）】



【第22回：南圏域（町田市立総合体育館）】



* 参加者アンケート集計結果 *

7

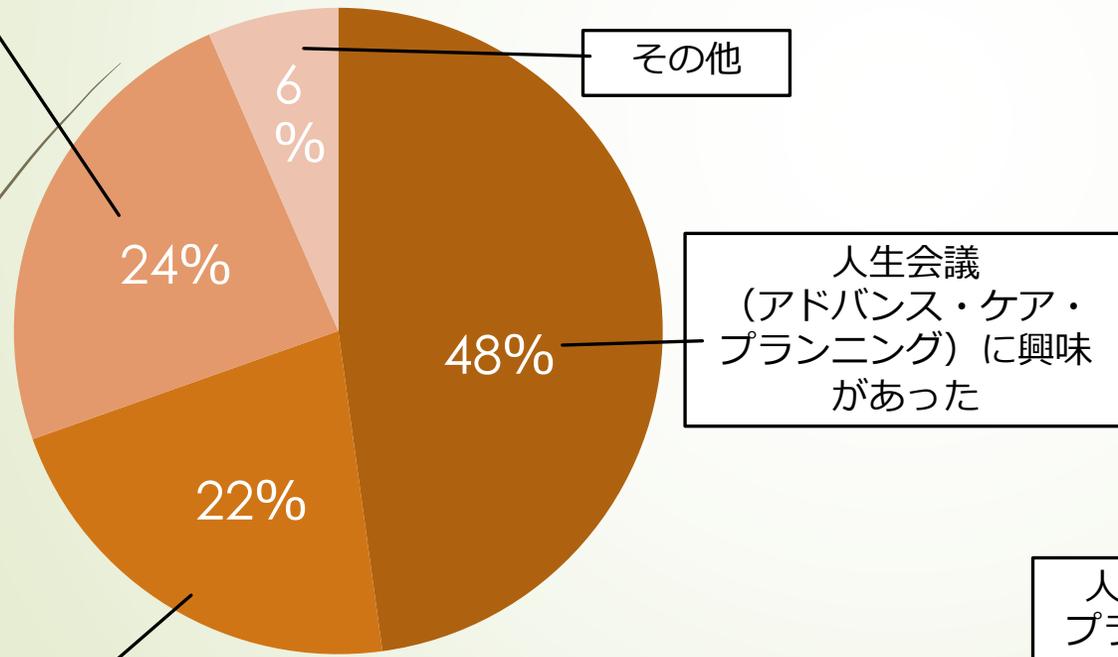
参加した理由

【第23回：堺圏域（堺市民センター）】

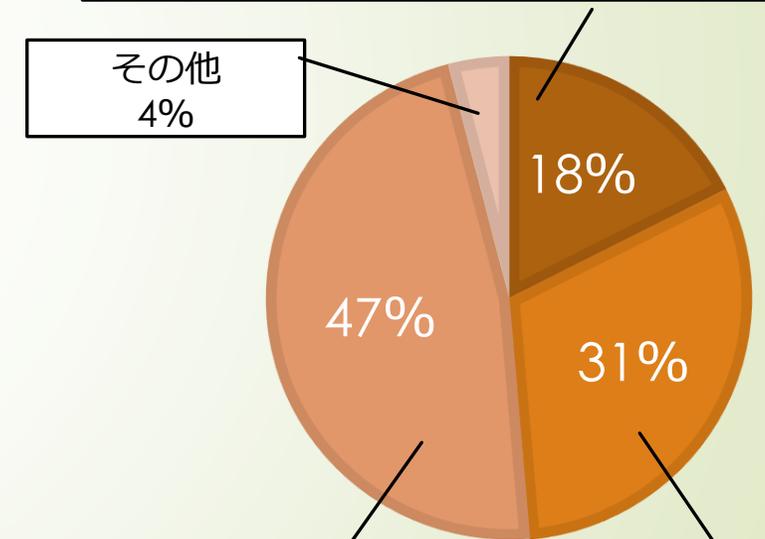
【第22回：南圏域（町田市立総合体育館）】

人生会議（アドバンス・ケア・プランニング）
とフレイル測定会どちらにも興味があった

人生会議（アドバンス・ケア・プランニング）
に興味があった



その他
4%



フレイルチェック測定会
に興味があった

人生会議（アドバンス・ケア・
プランニング）とフレイル測定会
どちらにも興味があった

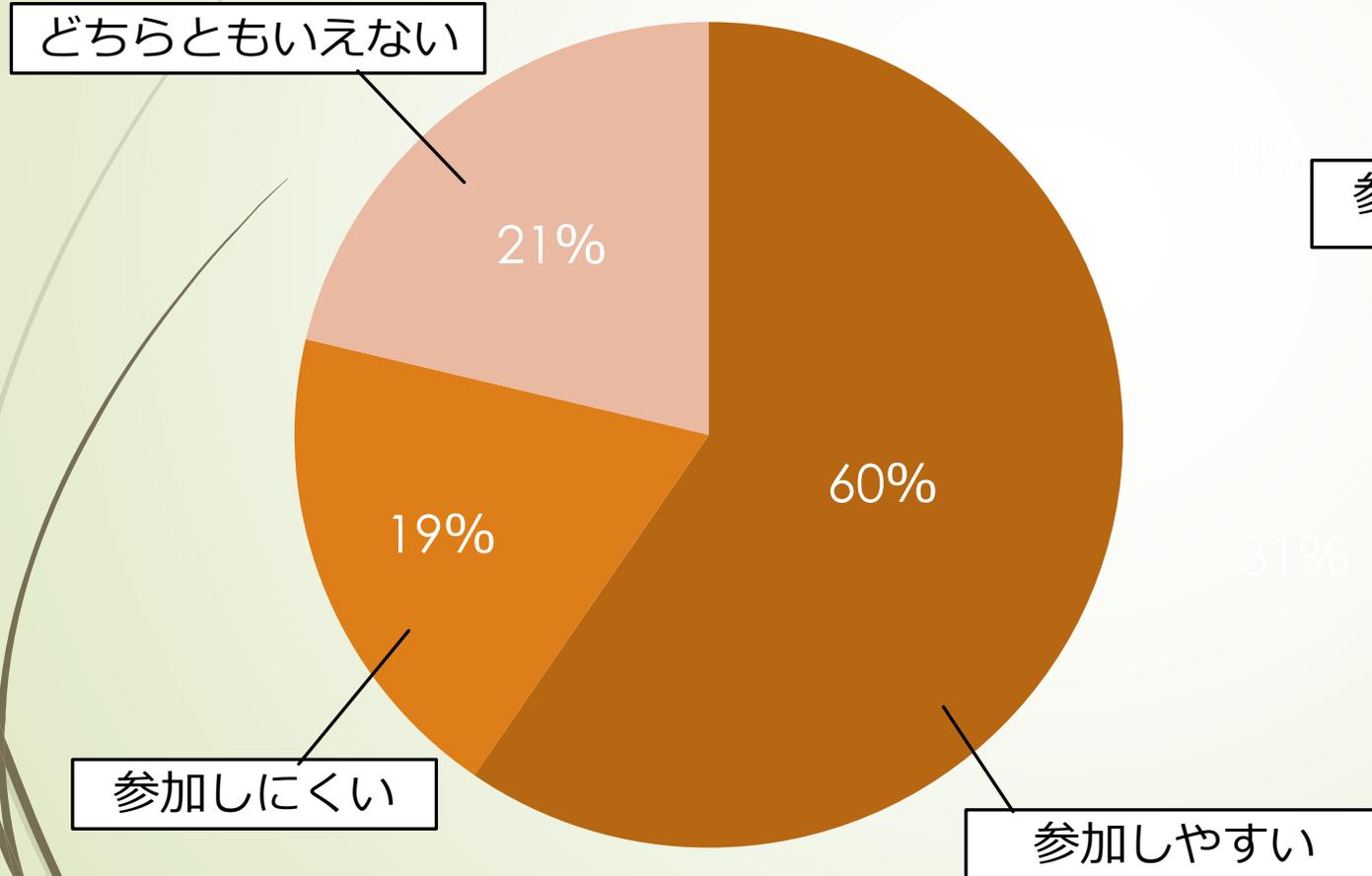
フレイルチェック測定会
に興味があった

* 参加者アンケート集計結果 *

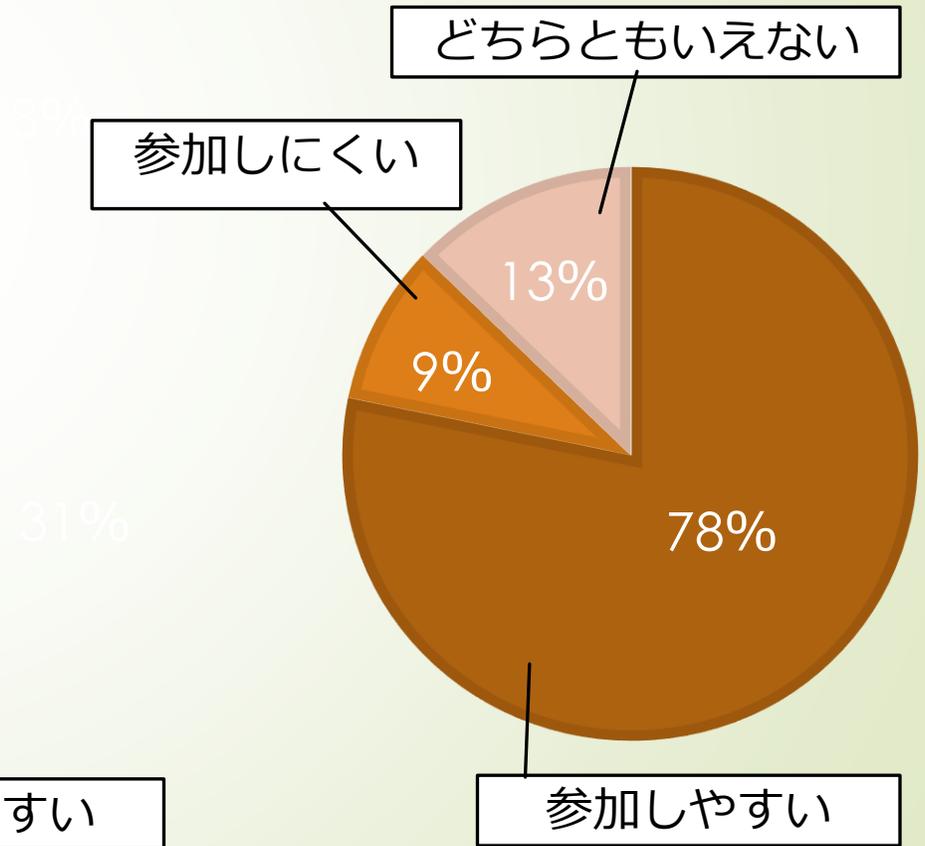
8

開催場所

【第23回：堺圏域（堺市民センター）】



【第22回：南圏域（町田市立総合体育館）】



* 参加者アンケート集計結果 *

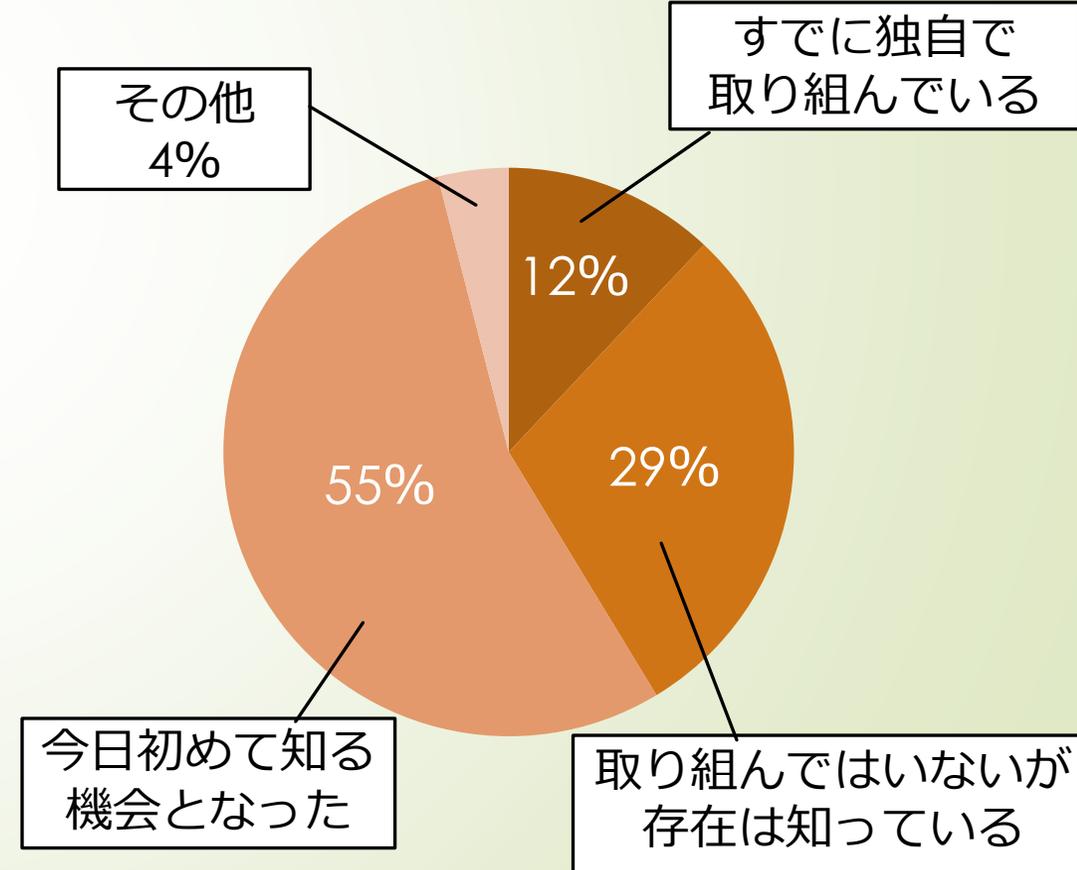
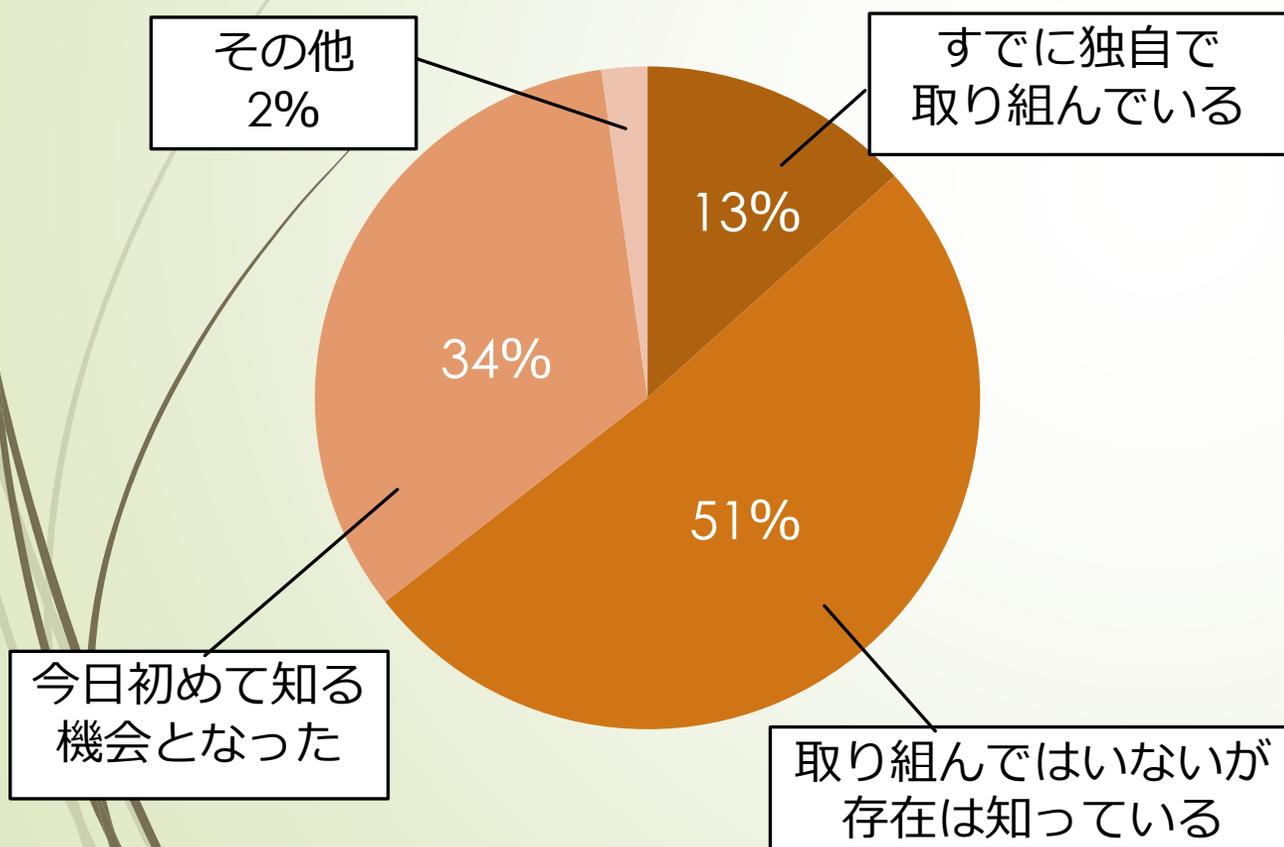
9

人生会議について

● 人生会議に取り組んでいるか

【第23回：堺圏域（堺市民センター）】

【第22回：南圏域（町田市立総合体育館）】



* 参加者アンケート集計結果 *

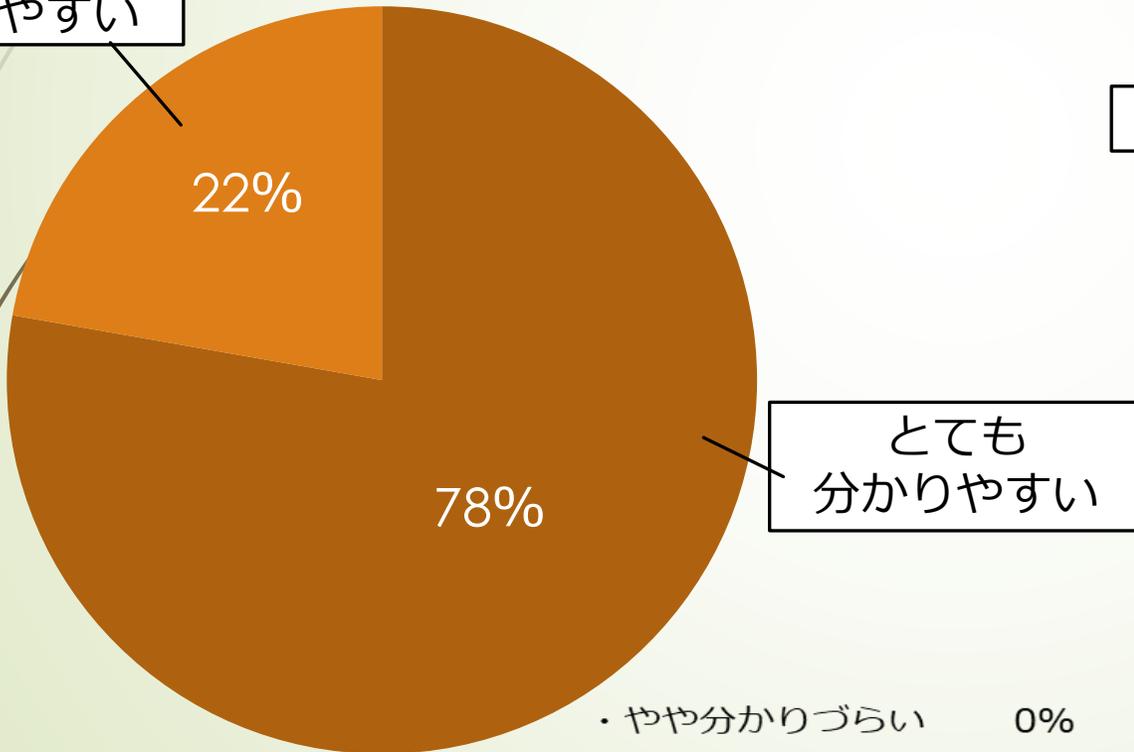
10

人生会議について

● 講演の分かりやすさ

【第23回：堺圏域（堺市民センター）】

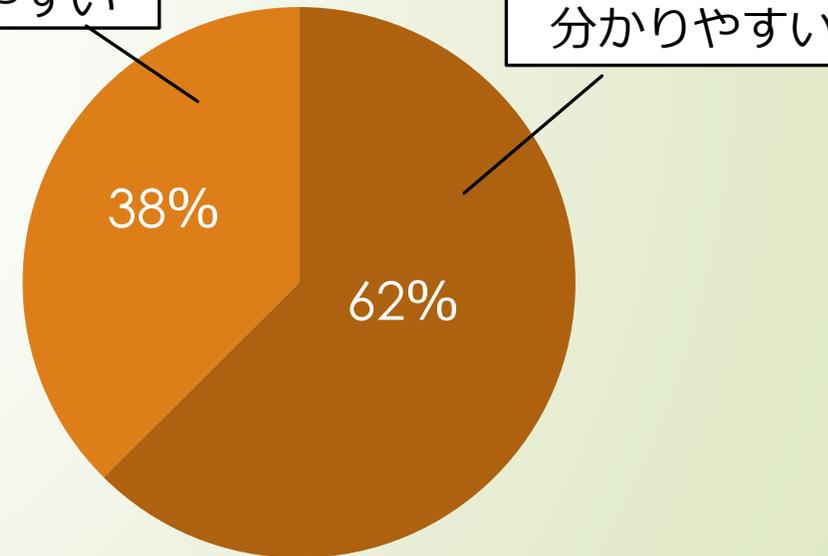
分かりやすい



【第22回：南圏域（町田市立総合体育館）】

分かりやすい

とても
分かりやすい



・ やや分かりづらい 0%
・ 分かりづらい 0%

・ やや分かりづらい 0%
・ 分かりづらい 0%

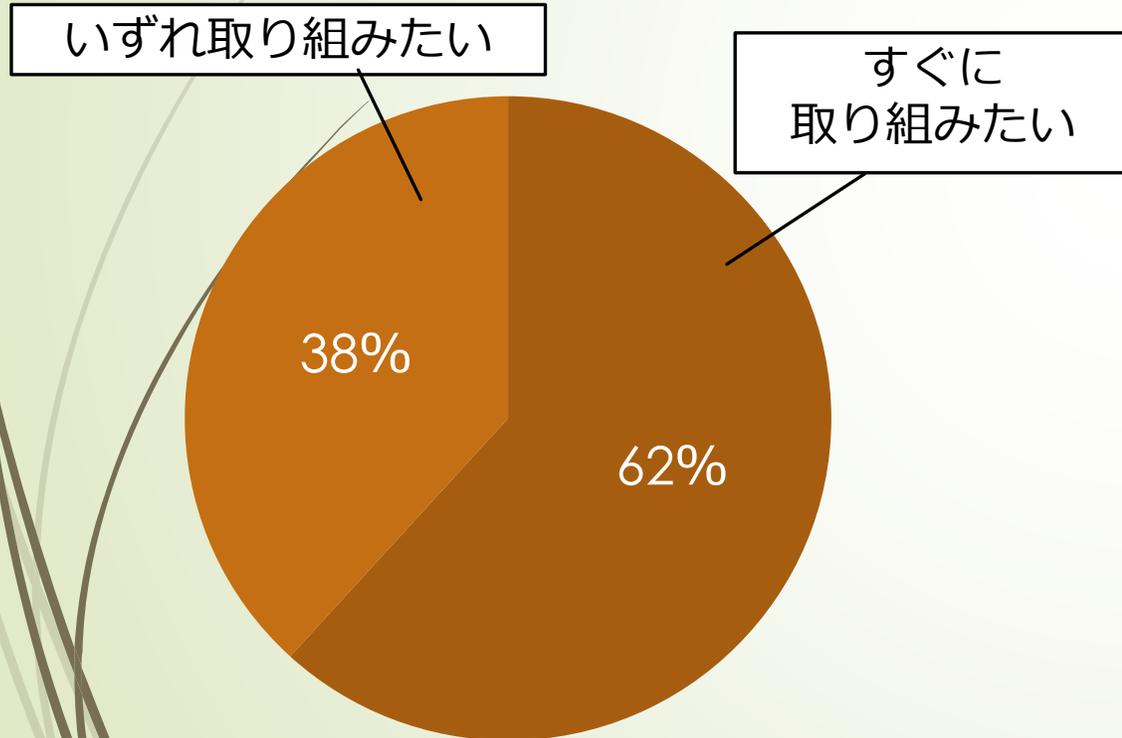
* 参加者アンケート集計結果 *

11

人生会議について

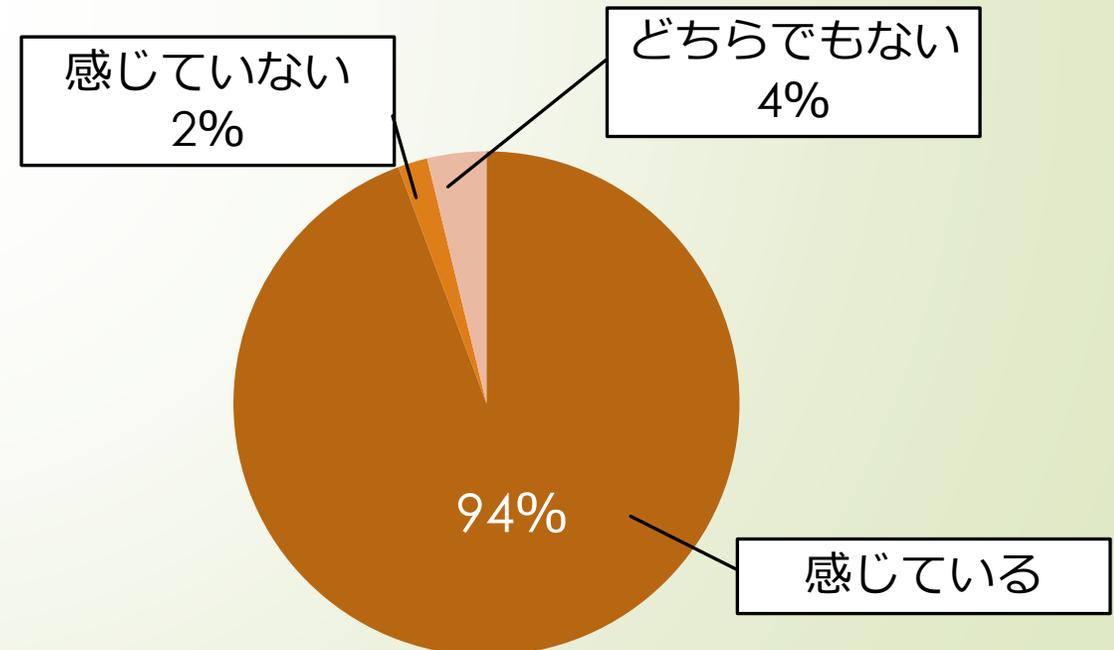
- 講演を聞いて人生会議に取り組みたいと思いましたが
(実践する意義を感じたか)

【第23回：堺圏域（堺市民センター）】



- ・取り組みたいが方法等が分からない 0%
- ・取り組む予定はない 0%

【第22回：南圏域（町田市立総合体育館）】



* 参加者アンケート集計結果 *

12

講演の感想

- 人生会議の重要性について知れたし、普段意識しないことを再確認できた。
- わかりやすい言葉で自分の中にはいって来た。
- 人生会議において自分の希望をあらかじめ考え周囲の人に伝えておくことの重要さを実感できた。
- 深く考えたくないテーマだったが、そろそろ決める事が安心につながる。
- 聞きやすく、何が大事か明解で、何より人をとても大切にされている方なのが伝わってきて、そのあり方が、人生にとって大切な人にとって大事だということを思い出しました。ありがとうございました。
- 自分自身のこれからを見つめ直す本当に良い機会となった。

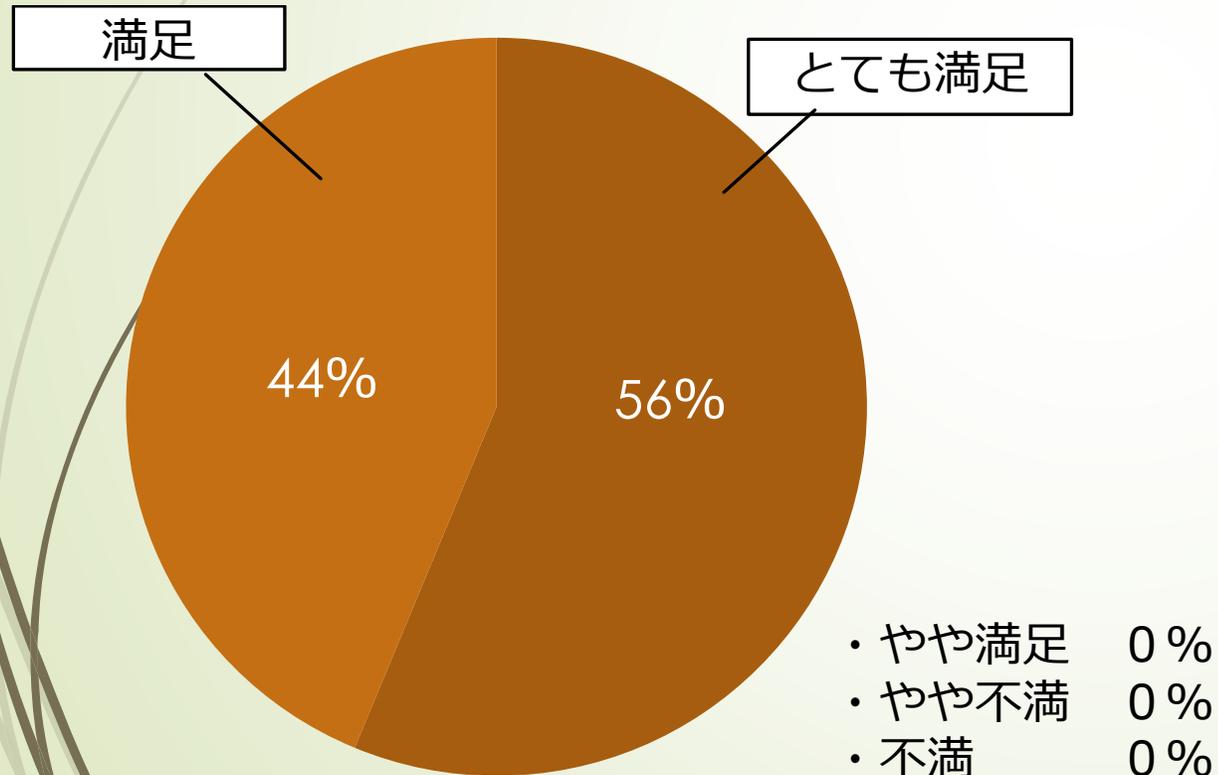
* 参加者アンケート集計結果 *

13

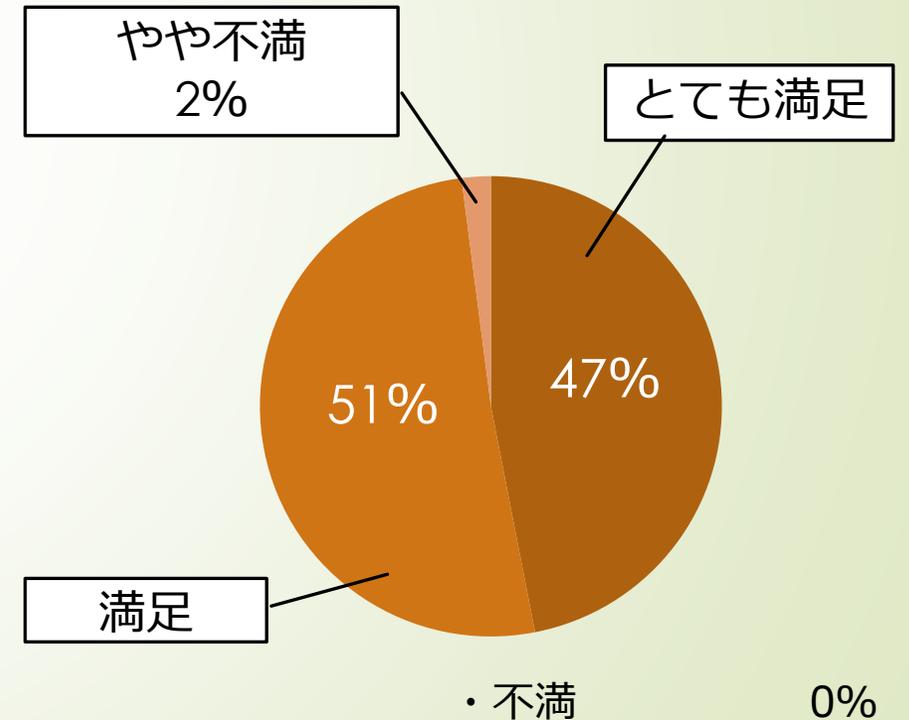
測定会について

● 満足度

【第23回：堺圏域（堺市民センター）】



【第22回：南圏域（町田市立総合体育館）】



* 参加者アンケート集計結果 *

14

測定会の感想

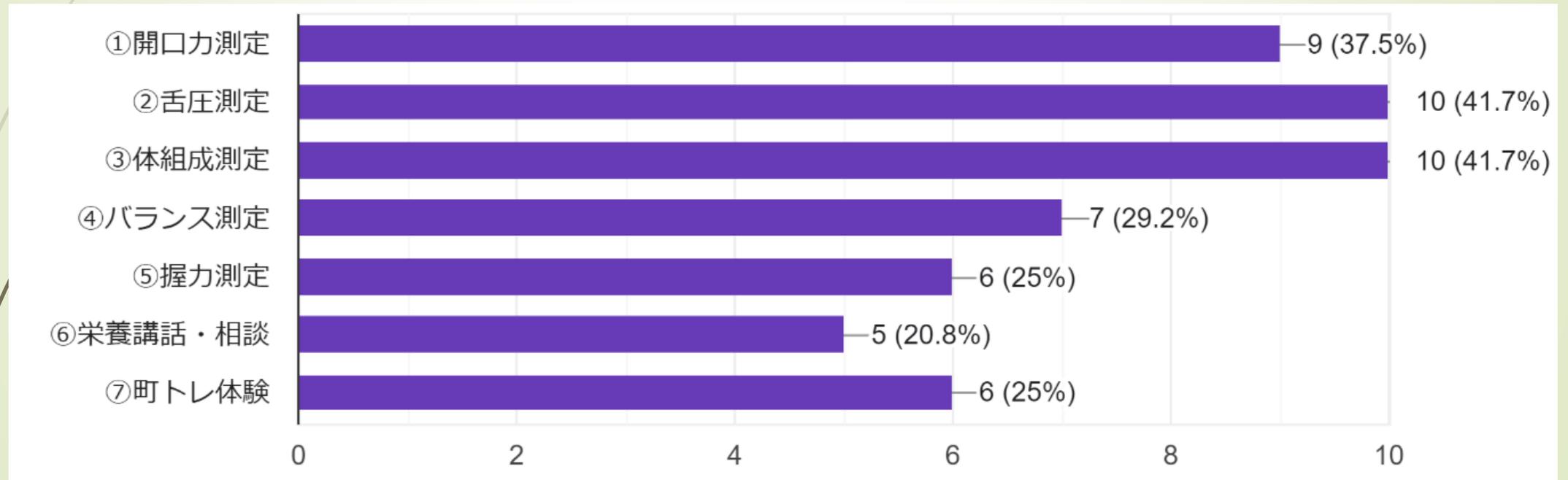
- 色々な事が体験できて勉強になりました。
- 測定会で自分の結果を知る事ができて参考になった。
- 自分の今の体の状態を知ることができた。
- 腰が痛む事が良くあるのでそちらの方の内容も欲しいかな。
- 初めての測定で大満足です。

* 参加者アンケート集計結果 *

15

測定会について

- 良かった測定（複数選択可） 【第23回：堺圏域（堺市民センター）】

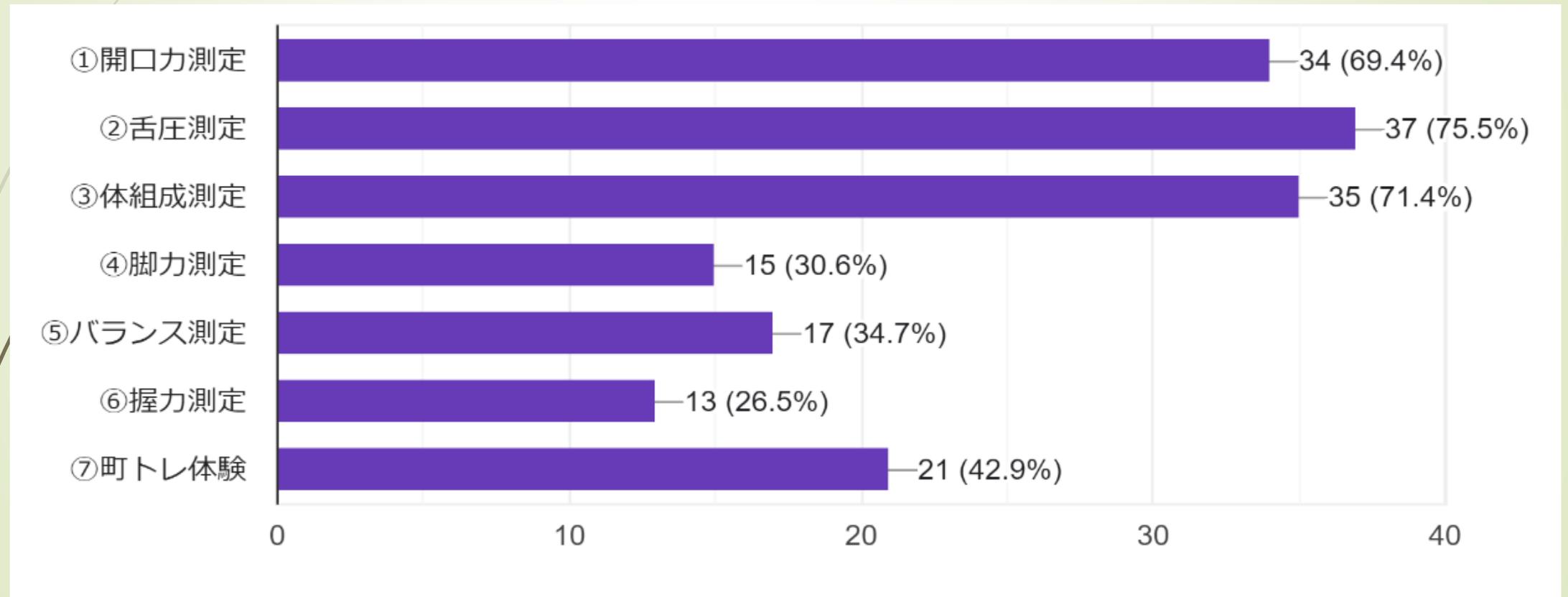


* 参加者アンケート集計結果 *

16

測定会について

● 良かった測定（複数選択可） 【第22回：南圏域（町田市立総合体育館）】



* まとめ（分析と研修の成果） *

①参加者の年齢層が全年齢層に及ぶ

前期高齢者よりも若い層をターゲットに含め広報した結果、南圏域では約9%であった若い層の参加者率が約35%まで向上した。広報次第で若い層の参加も期待できる。

②フレイル測定会に関心あり46%（測定会のみ22%、講演会+測定会24%）

測定会に参加した100%の方が「とても満足・満足」と評価。フレイルへの関心の高さを再確認した。測定項目の満足度については、普段測定できない開口力・舌圧測定・体組成計が高い評価を得た。この結果は南圏域とほぼ同様である。

③ACPに関心72%（講演会のみ48%、講演会+測定会24%）

このうち、堺圏域では、「存在は知っている」51%、「初めて知る」34%と、南圏域の「存在は知っている」29%、「初めて知る」55%に対し、認識率は高い結果であった。一方、人生会議の実践については、およそ85%の方は未実施とほぼ同率であることから、認識をただけでは実施に至らないと考えられ、普及啓発の取り組みには実際に人生会議を実施しやすくなる仕掛けが必要であると考えられる。

今後の方向性

- ① ACPの市民認知度は少しずつ高くなってきているが、実際に実施している方が少ないことから、ACPを実施してもらうための継続した普及啓発が必要である。
- ② 羽成先生の講座は市民にとって「理解しやすく前向きな受け止めにつながっている」ことから、引き続き講演や、講演動画を活用した研修会を実施したい。
- ③ 健康意識の高い市民による地域での口コミによる普及を進めるために、「いずれ取り組みたい」層を「すぐに取り組みたい」層へ移行することが重要である。冊子等ツールを活用し人生会議の具体的な一部実践を体験する等の普及方法の検討を行う。
- ④ 地域のスピーカーとなることが期待される③でいう健康意識の高い層の市民を増やす。
- ⑤ イベント開催時により多くの健康意識の高い層の参加者を集めるための工夫として、測定会を活用するなど、実施地域における関心事をリサーチし、取り入れる。

例：フレイル測定、認知症など

- ⑥ 各機関や地域での普及啓発の際の認知度や実施度等の変容計測の指標として活用することを想定し、同アンケート集計を継続する。
- ⑦ 認知度と実施度の測定は普及啓発の進捗を測る指標として「人生会議の実践の意義」の項目は今回の問いにある通り「認知の有無」「実施の有無」を基本とする。